

# 夢検

2022年12月 21日  
NPO 法人夢検定協会

## 夢スピーチコンテストが東大阪新聞に掲載されました

NPO 法人夢検定協会が協賛及び運営協力している夢スピーチコンテストが東大阪新聞に取り上げられました。

### 1. 掲載日時

2022年12月15日(木)

### 2. 内容

第8回青少年「夢」スピーチコンテスト

**3年ぶり 8回目の開催**  
**青少年夢スピーチコンテスト**

それぞれの「夢」実現に向けてがんばる中、コロナ禍を経て3年ぶりの8回目の開催となった同コンテストは、身体障がい者の青少年を対象とした「夢」スピーチコンテスト(一般財団法人青少年夢応援隊主催)の決勝大会が12月4日にオンラインで開催され、予選を突破した12人のなかから特別賞・優秀賞・最優秀賞に輝いた7人の若者が喜びの声と実現に向けてのさらなる決意を語った。

最優秀賞の山本ゆずほさん

優秀賞の横山大賀さん

タジー作家になって自分と同じような境遇で苦しむ少女少女らに笑顔をとける夢を描く横山大賀さん。

そして、栄えある最優秀賞賞金100万円には、コロナ禍でクラシック・オペラ鑑賞の機会が激減した子どもたちを招待して京都の旭堂楽器店サンホールでリサイタルを開催する声楽家の山本ゆずほさんが輝いた。審査員を務めた村上美文理事は「最終選考に残ったみなさんの社会的関心の大きさと前向きさに審査員一同胸を打たれ、かなりの論戦になった。受賞者の夢の実現に向けた取り組みに期待する」とも、10年、20年先には世界を牽引しているであろうみなさんにコンテストへの応募を呼びたい」と熱く語った。

(池内文蔵)